



ぼらんていあ通信

7月号
通巻 No.500

発行 / NPO法人 相模原ボランティア協会 2023年7月25日

連絡所 〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20 あじさい会館・中央ボランティアセンター内

TEL/FAX: 042-759-7982 Eメール: sagamiva@feel.ocn.ne.jp HPアドレス: <https://sagamiva.info/>



新年度がスタートしています！

2023年度、新たに会長、副会長、理事
に選ばれた方々に抱負などを伺いました。

会長 加藤 修



この度会長を務めることになりました。長きに渡り会長を務められた高橋功さんの後を継ぐ形となり、

至らない点も多々あるかとは思いますがよろしくお願ひ致します。

私は平成20年にボラ協に入会し、ハンディキャブ活動に従事して参りました。入会当時は相模原市からも協会に對する助成を頂いていたこともあり、車いす乗降車両も大型の車両を保有し、車いす利用者の介助をするボランティアも回乗する体制で活動をしていました。その後市からの助成打ち切り等による財政難の問題があり、南連絡所の閉鎖など痛みを伴う改善を施した結果、なんとか現在まで活動を継続出来ております。関係ボランティアのご助力に改めて御礼申し上げます。

高齢化社会が進行している現在、ハンディキャブの利用希望者は絶えることが無い一方、運行を担うボランティアが著しく不足している事態となっています。毎年実施しているボランティア養成講座をきっかけに新たに参加頂くボランティアはいらっしゃいます。

ですが、まだまだ運転ボランティアが足りない状況です。ご都合のつくタイミングで構わない活動ですので一人でも多くの方がご参加いただけるようよろしくお願ひ致します。

現在協会活動の中で実績を上げてきているのが傾聴活動になります。こちらは近年傾聴活動に興味を持つ方が増えており、講座を開催するご多くの方に参加頂いています。当協会の傾聴は居宅訪問を原則としているため、コロナ禍の影響で訪問に伺う方の伸び悩みという課題を抱えています。

協会の独自事業の一つであるボランティア養成講座も、近年の社会情勢の変化に伴い従来の講座開催方式では参加者を集めることが困難になってきました。講座検討委員会において時代に即した講座の検討・募集を行っていますが、以前のような人数を集めることは難しくなってきました。ボランティア養成講座は協会のボランティア活動を担う人材獲得の機会でもありますので、協会の継続的な活動維持において重要な活動であると考えています。

最近では情報発信も重要な活動であるという観点から、フェイスブックやインスタグラムを媒体とした情報発信を進めています。写真のアップなど比較的気軽に情報発信が可能な一方、アカウントの管理を怠ると協会の信頼を損ねる事態となりますので、関係ボランティアの皆様には管理の徹底をお願ひ致します。



お詫び

7月3日から6日の間、電話回線障害のため、事務局の電話・FAX・メールが通信できなくなり、皆様に大変ご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

この間はハンディキャブ利用の関係、入門講座の申込・問合せなどもあり、多くの皆様にご不便をおかけしたことと思います。どうぞ事情をご理解いただきますよう、お詫びかたがたお願ひいたします。

相模原ボランティア協会事務局

最初のご挨拶にも関わらず課題ばかりを提示し暗い話になってしまいました。個人的には各活動に関わっているボランティアは、皆意欲を持った素晴らしい方々と思っています。各ボランティアがこれからも活動を継続できるよう、様々な課題を克服していかねければなりません。課題解決については理事会や各委員会において検討を進めて参りますが、ボランティアの皆様には日々のボランティア活動の合間で構いませんので協会のことについても目を向けて頂きますと幸いです。

新型コロナウイルスもまだまだ流行が収まる気配がありませんので、体調を最優先に日々の活動を行っていくください。

副会長 渋谷 久美



このたび皆様よりご信任をいただき副会長となりました渋谷久美と申します。

「若い若い」と言われながらも生誕半世紀です。笑 高校野球を終ったばかりの息子のママ友の間では平均年齢の上をいきますが、ボラ協では加藤会長はじめ「若手控笑」の一員です。

私がボランティア活動という言葉を初めて見た37年ほど前に比べ活動内容も多種多様となりました。昔からのボラ協活動を継続しつつ、これからのボラ協をつくる橋渡しとして、会員の皆様も多職種の方々と連携・協働・顔の見えの関係づくりをおこなってまいります。ぜひぜひご協力をお願いいたします。

理事 佐藤 一春



新たに「理事」に就任しました佐藤一春です。還暦を過ぎ、先輩との会話の中で、お前は自分の利益しか考えていなかった人間だよ、との暴言に返

す言葉もなく大いに恥じ入り、この先は何か人様の役に立つことをすべし、との助言を頂いたのです。そこで仕事を引退後、昨年当協会に入会、ハンディキャップの運行に携わっておりますが、協会

から理事にとかわれ、ハンディキャップ委員会を所管せよとのお役目を拝命、今夏の講座でハンディキャップの活動をレクチャする立場となりました。これを書いた後に講座が開催されるのですが、果たして細工は流々仕上げは？...

さて、何分入会後の経験浅く、そもそも協会の何たるか、理事の何たるかを本当には理解できていない訳ではございません。今後は役員各位をはじめ多くの皆様に「ご迷惑をかけるかもしれませんが、徐々に仕事をこなせていければと考えております。また一方で、実は4月から」といっても「と頼まれて仕事を再開したため、パワーと時間の割の振りに四苦八苦しております。力不足は各所ご相談しながら進めさせていただきます。よろしくお願いたします。

趣味は写真と歌・詩 学生の気なで一句
「夏期講座後述」の二人あひ「春人

* 加藤新会長、渋谷副会長、佐藤理事の皆さん、よろしくお願いたします。

クイズの答え

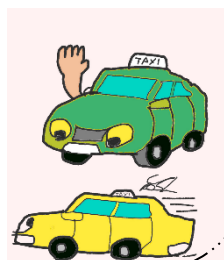


- ①は、④のひよわ
- ②は、⑤のてんぷら (高温の油で揚げることで水分を蒸発させ、すべし乾燥をゆるやかに「瞬間油熱乾燥法」が生まれたそうです)
- ③は、①とんこラーメン (鍋をつっかり煮立てたスープが濁ってしまったものの、味見をしてみたら美味しかった、というので偶然誕生したそうです)

8月の記念日は？

小倉義男

8月5日、タクシーの日です。1912年のこの日、日本最初のタクシー会社が営業を開始する予定日としたことで東京乗用旅客自動車協会(東旅協)が、1984年に記念日として制定。実際は、明治天皇崩御やタクシー・メーターの取り付けの遅れにより8月15日に正式営業開始となったそうです。あれ、タクシーがタクシー呼んでる。変なイラストだね。(^^) 小倉画



出典:「今日は何の日」アプリより

クイズに挑戦

みんな大好きな人気メニュー、ラーメンに関するクイズです。



- ① ラーメンは漢字で「拉麺」と書きますが、「拉」の意味は何でしょうか。
- ② インスタントラーメンは日本で生まれましたが、次のうちインスタントラーメン開発のヒントになった食べ物は何でしょうか。
- ③ 次のうち、失敗がきっかけとなって偶然誕生したラーメンは何でしょうか。
- ④ 味噌ラーメン
- ⑤ 塩ラーメン
- ⑥ まねる
- ⑦ ちんぼ
- ⑧ じぼ
- ⑨ じぼ
- ⑩ じぼ
- ⑪ ちんぼ
- ⑫ ちんぼ
- ⑬ ちんぼ
- ⑭ ちんぼ
- ⑮ ちんぼ
- ⑯ ちんぼ
- ⑰ ちんぼ
- ⑱ ちんぼ
- ⑲ ちんぼ
- ⑳ ちんぼ

ボランティア活動グループ訪問記

ボヤママ

住み開きで居場所づくり
「陽だまりカフェ」



梅雨の候(7月3日)(月) 陽光台で自宅を開放し、「陽だまりカフェ」を開催している小川紀江さんを訪問しお話をうかがった。



静かな住宅街にあり、カフェとなっている家の中に入ると、部屋中の窓が開放され、レースのカーテン越しに気持ち良い風が入っている。

小川さんは、長年、当協会での運動ボランティアやさまざまな委員会活動などいろいろ活躍いただいている。お話を聞いて「ボランティアがあるなら協会のことをもっと知りたいな」という存在である。

カフェは開催日「日曜日」、「みんなでカレーを食べる日」、「おしゃべり会(介護の話、ゲームの日がある)」、「回想法を取り入れた「想い出の会」、などがあり、その他に陽光台公民館でサロン(椅子で体操)を行っている。

取材日はカレーの日だったので、小川さん、自治会の回覧を見て来てくださった70歳以上の「近所の方4人、ボランティアさん1人、私達2人の計8人でカレーをいただいた。小川さんが手酌をかけて作ってくれたとわかるカレーを始め、根菜の煮物や漬物物、



いつも笑顔の小川さん

野菜やひじきの入った卵焼きなど美味しい料理が並んでいる。カレーって、それぞれの家によって味が違うよねとか、作り方などを聞きたまから

いただく。どれもとても美味しくてお腹がいっぱい！食後は餅菓子とロールケーキ付きのお茶とおしゃべりタイム。温かいお茶、冷たいお茶、コーヒーなどを飲みながら、今気になっている値上げのお話、自分の普段の生活、参加している活動についての情報交換など、おしゃべりの内容は多岐にわたる。楽しい時間が続いた。

皆さんに感想をうかがった。

★部屋に一人でいるとおしゃべりしてもないから、ここに来て自分の言いたいことを思いっきりしゃべる。どこでも言えるものじゃないから、ここはやっぱり良いですね。

★お医者さんに行くと以外にはほとんど参加します。家に居てもなにもないでいるから、(おしゃべり)が大好きです。

★家族が出かけた後は一人でおしゃべりするのが好きです。ここに来れば色々なお話も聞けるし楽しいですよ。楽しんでなければ来ないですよ。

★ボランティアさんは皿洗いなどお手伝いしているが、皆さんの話が聞けて楽しいです。

★皆んな楽しんで話してくれました。それぞれに必要な居場所になっているんですね。

カフェ終了後、小川さんにお話をうかがった。

☛カフェを立ち上げたきっかけは？

長い間外でボランティアをしていたのですが、フット地元を見たから皆さん超高齢者になっていたので「歩けるうちに掛けている居場所を作らなきゃ」という感じで始めました。2018年5月、最初はサロンとして体操を始め、近くの陽光台公民館で月1回、去年



素敵な空間が広がる陽だまりカフェ

から月2回、講師を迎えて行っています。やっているうちに体操もだけねとおしゃべりも大事！と思い2022年4月から月1回、2023年2月から毎週月曜日と第2水曜日に自宅を開放してカフェを開きました。

☛陽だまりカフェの名前の由来は？

陽だまりという言葉が大好きだったので、陽光台の「陽」、日曜日というのが好きだったので「陽だまりカフェ」と名付けました。

今日は4人でしたが、開催される内容により人数は増減します、各々が自分の好きな内容、自分に合ったものに参加できればいいかなと思っています。

運営にあたっての苦労は？とお聞きしたところ、「ないです」とおっしゃられました。「皆さんそれぞれ考え方や生活環境の違いがありますが、それを尊重し理解し受け止めて接して、それを苦労とは思いません。皆さんは杖やシルバーカーを利用しながら、チョットおしゃべりして来てくださるのでとても嬉しいです。突然始まる介護の話も、友人のケアマネや本からも知恵をいただいて真面目に話したりします。地域の中に『住み開きの居場所への』をこつた方が増えたいですね。」「丁寧な返事が返ってきました。お忙しい中ありがとうございます。」(恒藤・小山)



*陽だまりカフェ
代表 小川紀江
相模原市中央区陽光台
5-4-32
042-755-5964

7月8日(土) 定例理事会(理事8名出席)

一、報告事項

◆広報委員会

・ボラ通6月号6月20日発送、若者サポステア7名参加

・ボラ通7月号7月25日、若者サポステア5名参加予定

◆HC委員会

・来る29日にドバイバー交流会開催

◆事務局委員会

・会員更新の方法を確認

◆講座検討委員会

・夏講座応募者25名、講座準備内容確認

◆傾聴委員会

・傾聴講座受講者30名のうち登録者15名、うち実践つ

いた者は3名

・14日に大野南地域包括支援センターで傾聴PR活動

◆その他

①ボウリング大会

・去る6月17日開催の同大会の反省会を来る19日に開催

②ほかほかふれあいフェスタ

・来る10月21日に、あじさい会館ホール、会館内、ウエ

ルネス広場にて開催

③社会福祉事業団評議員会に監事として出席

④市社会福祉審議会高齢者福祉等分科会に委員として出席

二、審議事項

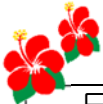
◆事業準備金取り崩し

・金額30万円を承認した。

◆組織体制の担当責任者

・役員新体制発足に伴っての各組織体制の担当責任者について選任決定した。

【次回定例理事会8月19日(土) 10時より】



相模原ボランティア協会 8月の予定

日	時間	内容
1(火)	10:30~	広報委員会・ぼら通部会
19(土)	10:00~	理事会
	13:00~	事務局委員会
22(火)	10:30~	ぼら通8月号印刷
	13:00~	ぼら通8月号発送
26(土)	13:30~	HC委員会
28(月)	10:00~	傾聴委員会
30(水)	18:30~	ほかほか実行委員会

皆さまのおかげで

ぼらんていあ通信は 500号を迎えました!

1980年1月、相模原市ボランティア協会設立準備委員会が、手書きとタイプライターで第1号を発行した「ぼらんていあ通信」。ボランティア協会設立後も、レイアウトを何回か変更しながら発行し続け、今月、500号を発刊することができました。これも、この広報誌を読んでくださっている読者の皆さまのおかげと、広報委員一同感謝しています。

なお、ぼらんていあ通信は視覚障がいをお持ちの方々にも読んでいただけるように、録音奉仕グループ「あけびの会」の皆さんに、毎月テープにも録音していただいています。これからも、皆さんに楽しく読んでいただける広報誌作りをめざして頑張っていきますので応援をよろしくお願いいたします。



ぼらんていあ通信版 ツイッターコーナー



さがみはら若者サポートステーション

団村 透子

先日、久しぶりに自転車(電動ではなく普通の自転車)で激走しました。30度を超える猛暑日のなか、田名バスターミナルのあたりから橋本駅まで約40分の道のり。この地域にお住まいの方ならお分かりかもしれませんが、この道のりには坂道が多いです。それも上り坂。普段は車移動が多いので運動不足もあったでしょうが、坂の途中でもう入口へ。ついには自転車を降りて、押して歩く始末。道すがらコンコンで水分補給をしなければ上りきれなかったことでしょう。今年40路を迎える私は体力の限界を感じました。でも翌日、筋肉痛にはならなかったのです。まだまだ若いということにしておきたいです(笑)。

私は今、さがみはら若者サポートステーション(通称サポステ)という若者の就労をサポートするNPOで働いています。ボランティア協会のぼらんていあ通信の発送にも毎月サポステの若者達と一緒に関わらせていただいています。若者達とともに気持ちも若々しく身体も若いままでいたいなあ、と思う今日この頃です。

2023年度交流ボウリング大会開催！ 3年ぶりで大いに盛り上がり！

NPO法人相模原ボランティア協会主催2023年度交流ボウリング大会が6月17日(土)9時から、相模原パークレーンズで開かれた。JR相模原駅からほんの数分の所にある会場では、参加者が揃って競技の始まるのを待っていた。

司会は松原俊さん。まずボランティア協会長加藤修さんが「3年前の2月に開催して以来、コロナ禍の影響でしばらく中止していたが、今年5月の連休明けに行動制限がなくなったので、従来の時期はすうして開催できたことに対して、パークレーンズ様と実行委員の皆さんにお礼を申し上げたい。久しぶりの大会なのでケガのないように気を付けて十分楽しんでください」と挨拶した。

次に大会実行委員長羽田彌さんが競技ルールについて「バンパーありでカーターなし。最初の1ゲームだけが得点の対象になる。選手は用紙に自分の得点を記入して提出して欲しい。同点の場合はくじ引きとする」と説明した。実行委員長の開会宣言の後、競技開始。

待ち構えていた選手たちはいっせいにボールを打ち込む。あちこちのグループから胸をすくようなストライクやスパアを取れた時のカーンという音が響きわたると、歓声とともに飛び上がった。拍手したりハイタッチしたりして喜び合う光景が見られた。ゲームの途中、上手いなと感心して見ていた体格の良い男性に今日の調子はどうかと尋ねると「優勝がダメなら入賞をねらっているんです」と闘志満々の返事が返ってきた。「1ゲーム終了後成績発表までの自由時間では、緊張がなくなったせいかゲームを思い切り楽しんでいる様子だった。



10時半頃に成績発表があった。

1位	吉光 健太郎さん	(148点)
2位	石川 壽利さん	(141点)
3位	平 大和さん	(137点)
4位	守田 愛佳さん	(117点)
5位	中谷 健太さん	(113点)

フービー賞や10位、15位などの人たちにも賞が用意された。

パークレーンズの方から「ボランティア協会さんと一緒に大会を開催できて嬉しい。寒い日、暑い日、雨の日も天候に関係なく年齢に関係なく3世代が一緒に楽しめるのがボウリングの良さ。これからもぜひやってください」と「障がいのある人たちがこんなに楽しんでいる姿に感動した」と付け加えられた。

羽田さんが「無償で貸してくれるパークレーンズの皆さんに拍手をもって感謝の気持ちを表しましょう！」と声をかけ「皆さんの協力で無事に大会が終えてほっとしています。気をつけてお帰りください」と閉会の辞を述べ幕を閉じた(選手55名、実行委員6名、ボランティア11名参加)。

今回も大戸行政書士事務所より1万円のご寄付をいただいております。(山崎)



☆8/7(月)ボランティアセミナー参加者募集

今回は、「横山地区」に特化した開催内容を予定しています。障がいのある方が通う生活介護支援事業所「のびやか」の施設を見学したり、横山地区を中心としたボランティアや地域活動の情報収集ができます。ぜひご参加ください！

日時：令和5年8月7日(月) 午後2時～4時

場所：認定こども園すこやか内(中央区横山4-12-14)

対象：どなたでも(ボランティア活動を始めるか検討中の方や、ボランティアについて改めて学びたいとお考えの方もぜひ！)

その他：自家用車でお越しの方は、申込時にその旨をお伝えください。

参加費は無料です。当日は筆記用具のみお持ちください。

申込み：右の二次元コードを読み取り、Google フォームにてお手続きをお願いします。



《問合せ》相模原市社協 中央ボランティアセンター

電話：042-786-6181 FAX：042-786-6182

メール：svc@sagamiharashishakyo.or.jp



ボランティアさん募集！

デイサービスでの日課活動支援

依頼先：ツクイ相模原矢部デイサービス（中央区矢部 2-6-5）

日時：月～日曜日 午前または午後（月 1 回の活動から可。希望する曜日・時間帯を教えてください）

内容：①午前 10 時～12 時 30 分…利用者のドライヤー掛け・お話し相手

②午後 1 時 30 分～3 時 30 分…レクリエーション補助・お話し相手

持ち物：室内履き・エプロン・マスク着用 その他：駐車場あり・交通費なし

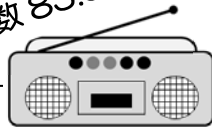
連絡・問い合わせ先

相模原ボランティア協会あじさい連絡所：電話 042（759）7982

相模原市社協 中央ボランティアセンター：電話 042（786）6181

メール svc@sagamiharashishakyo.or.jp

周波数 83.9MHz



FM さがみ

たけなみちよし
「竹中通義モーニングワイド」に出演！

2016 年より続いている FM さがみ「竹中通義モーニングワイド」番組内の「市民活動 hot リポート」というコーナーに相模原ボランティア協会が出演します。

2023 年 8 月 8 日（火）9：05～

団体を立ち上げた理由や活動の目的・内容、またコロナ禍での活動やイベント告知などを、西本理事と松原理事が 10 分程度リスナーに向けて当協会を PR します。

当日は、FM さがみ「83.9」にチャンネルを！！



ご寄付をありがとうございました。

皆様のご寄付は当協会の運営に有効かつ大切にに使わせていただきます。

<6月の寄付者>

2名の方からご寄付をいただきました。

<6月の寄付金>

総額 6,500 円でした。

編集後記

6 回目のコロナワクチンの接種の帰りに、発熱に備えアイスクリームを大量に買い込みました。大した熱も出なかったのに、アイスは完食!! 皆様、暑さとコロナに負けず、夏を乗り越えましょう。(杉)



山口尚美画

《今月のイラスト》
いつも一緒。
仲良しきょうだい！